令和８年度　ＪＯＣジュニアオリンピックカップ
文部科学大臣旗　**未来くん杯**　第２１回全国中学生空手道選抜大会

【 大 会 実 施 要 項 】

１　大　　会　　名　　文部科学大臣旗　未来くん杯　第２１回全国中学生空手道選抜大会
２　主　　催　　公益財団法人　全日本空手道連盟
３　共　　催　　全国中学校空手道連盟
４　主　　管　　京都府空手道連盟
５　後　　援　　スポーツ庁　（公財）日本スポーツ協会　（公財）日本オリンピック委員会
（　予　定　）（公財）日本武道館　日本武道協議会　（公財）日本中学校体育連盟
京都府　京都市　京都府教育委員会　京都市教育委員会
（公財）京都府スポーツ協会（公財）京都市スポーツ協会
全日本空手道連盟近畿地区協議会

６　大　会　日　程　令和９年2月２６日（金）～２８日（日）

期日	時間	内容	会場
未定	未定	審判会議・監督会議	リモートの予定
２月 26 日(金)	14:00～16:00	受付（都道府県単位）	京都市体育館 体育館 １階入り口受付
２月 27 日(土)	8:30	開場　１年形　選手入場　2Ｆ入口	京都市体育館 メインアリーナ
	9:00	上記以外の外の選手と保護者入場 2Ｆ入口	
	9:50～17:30	競技　１年生男女個人　形 １回戦～決勝戦 １年生男女個人組手１回戦～決勝戦	
		各階級表彰式	
２月 28 日(日)	8:30	開場　２年形　選手入場　2Ｆ入口	京都市体育館 メインアリーナ
	9:00	上記以外の外の選手と保護者入場　2Ｆ入口	
	9:30～17:15	競技　２年生男女個人　形 １回戦～決勝戦 ２年生男女個人組手１回戦～決勝戦	
		各階級表彰式・閉会式	

７　大　会　会　場　　にっしんでんきアリーナ（京都市体育館）
京都府京都市右京区西京極新明町１
阪急電車 西京極駅徒歩５分(［会場までの道のり］図参考)

８　参　加　資　格
（1）選手は、所属する都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手またはそれらの連盟の承認を受けた選手であること。
（公財）全日本空手道連盟に登録している会員であること。
（公財）全日本空手道連盟公認段位級位を保有していること。
（2）監督・コーチは、（公財）全日本空手道連盟に登録している会員で、（公財）日本スポーツ協会公認空手道コーチ１以上、または（公財）全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上の資格を有するものであること。

９　競　技　種　目（学年・男女別）　８種目
〇男子・女子　個 人 形（中学１年の部・中学２年の部）
〇男子・女子　個人組手（中学１年の部・中学２年の部）
＜形・組手に重複して出場することが可能である＞

（1）出場制限　各都道府県の参加人数は、下記の通りとする。

性別	種目	学　年	都道府県参加数	監督	コーチ
男子	組手	１年生	４名	１名	４名
		２年生	４名		
	形	１年生	４名		
		２年生	４名		
女子	組手	１年生	４名		
		２年生	４名		
	形	１年生	４名		
		２年生	４名		
参加数合計			32 名	１名	４名
都道府県合計			1,504 名	47 名	188 名

（2）出場選手・出場費の納入・最終確認方法について　・・ 別ボタン『選手・費用・確認方法』のＰDF ファイルを必ずご確認ください。

10　競　技　規　定

公益財団法人全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定、及び本大会申し合わせ事項により行う。

11　競　技　方　法

（1）形競技について

①本大会は審判員５名によるタブレットを用いたフラッグ方式とし、３位決定戦は行わない。

②第Ⅰ・Ⅱ指定形及び競技形は、空手道競技規定（JKF）の指定形・競技形リストから選択する。

ア．１・２回戦は JKF 第Ⅰ指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。

イ．３・４回戦は JKF 第Ⅱ指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。

ウ．５回戦以降～決勝戦まで自由形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。

※よって形は最低３形を必要とする。

③1 回戦から準決勝までは２名同時演武とする。（※決勝戦のみ１名ずつ演武）

（2）組手競技について

①トーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。

②6 ポイント差とし、競技時間は１分 30 秒フルタイムとする。

③安全具は、（公財）全日本空手道連盟認定品とする。

ニューメンホーⅦミズノ製、拳サポーター[赤・青]、マウスピース［任意とする]、セーフティーカップ[男子のみ]、ボディプロテクター、インステップガード・シンガード（白のみ）、JKF 認定のものとする。

※シンガード・インステップガードは、白色のもので、公益財団法人全日本空手道連盟承認のミズノ、㈱東海堂、㈱ヒロタ、㈱守礼堂、㈱ミツボシ（ハヤテ）、アディダス、Daedo の各社製とする。ただし、高体連用の新製品（全空連マークと高体連マークの両方が入っている２０２２年新製品）は使用可とする。

（3）赤帯・青帯について

①使用する赤帯・青帯は、公益財団法人全日本空手道連盟で承認されたものとする。

選手各自で帯を持参すること。※帯止めは使用しない

（主催者側では準備しない。）

※氏名・所属等の表示を認める。所属の表示は「全日本空手道連盟」または「都道府県空手道連盟」、「所属中学校名もしくは道場名」とすることが望ましい。

（4）服装について

①選手は、競技規定に沿った清潔な白の空手着を着用すること。胸表示は各都道府県名のみとする。

A6 サイズ（105×148mm）程度を標記した規格のものを、左胸に縫い付けること。色は黒色とする。
左袖に都道府県名を明記することができる。（任意）【明記する場合は、胸の都道府県名と合わせる】
色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。
ゼッケンは事前に郵送されたものを競技開始までにしっかり４辺を背中に縫いつけること。
上記の他、氏名、ラベル以外の表示は認めない。
ゼッケンのないものは参加できない。
※空手着の上衣の腰部の紐は結ぶこと。空手着の胸部の紐はつけない。
空手衣 首襟元・製造業者商標のある空手衣の着用を可。
だたし、商標サイズは４㎝×５㎝以内。
※肩のメーカー刺繍入り空手衣は認めない。



②競技場内において選手につく監督・コーチの服装については、以下の通りとする。
・ダークスーツ又はジャケット・ブレザーを着用し、全空連のエンブレムは不可とする。
・スラックスは、紺又はグレー系
・ネクタイは全空連指定の青色のネクタイとする。
・ワイシャツは白色 ・シューズは、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）。
※全空連エンブレム、ネクタイについては、審判員と同じ服装を避けるため。
※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい。
③監督、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手は、染髪および脱色、ピアス、過度の空手着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、参加を取り消す。

（5）プロテストとビデオレビューについて
本大会はプロテスト及びビデオレビューは採用しない。

12 表 彰

（1）文部科学大臣旗の授与について
①文部科学大臣旗を都道府県の入賞者の得点により男女別に授与する。
得点は国スポ方式とし、形競技１位８点、２位７点、３位5点、（2名）・5位2，５点（４名）
組手競技１位８点、２位７点、３位5点、（2名）・5位2，５点（４名）とする。
②総合得点により同点の場合は、優勝者数の多い都道府県を上位とする。
③さらに同内容の場合は、同順位とする。
④前回優勝都道府県は、開会式において優勝旗を返還すること。返還時にレプリカを与える。

（2）各種目入賞選手を下記の通り表彰する。
形競技【優勝１名、準優勝１名、第３位２名、第５位４名】
組手競技【優勝１名、準優勝１名、第３位２名、第５位４名】

（3）上記選手は、表彰式に必ず参加すること。

13 審 判 員
大会審判団は、（公財）全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

（1）各都道府県より推薦の公認全国組手審判員（1～3 名）を大会審判員に委嘱する。なお、選手が参加する都道府県は１名以上の審判員を推薦して派遣すること。（3名以上でも可）
推薦審判員は、公認全国形審判員資格または地区形審判員資格を有していること。

（2）各都道府県より推薦の審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。

（3）各都道府県より推薦の審判員は、出場申込書（その１）に記入し参加申し込みと同時に提出する。

（4）大会審判員に不足が生じた場合は、開催地区協議会から選出し委嘱する。

（5）派遣審判員は 65 歳以下とする。

14 抽 選
京都府空手道連盟で実施する。

15 傷害処置及び対策

（1）選手は、本大会前１週間以内に各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。

また、本大会出場選手は必ず健康保険証を持参すること。

（２）参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。

（３）傷害保険は、主催者側が参加選手全員に主催者負担で加入手続きをする。

（４）出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をする。

16　そ　　の　　他

(1) 形競技１回戦のエントリーは申し込み時に提出をする。（申込用紙内に記入）

（2）形競技２回戦以降のエントリーシートは各自、決勝までの分を印刷し持参する。

（3）勝った選手は次のエントリーシートを演武したコートに提出した後、招集会場に移動する。

（4）棄権者は棄権者シートに記載し受付時に申告する。
当日棄権者が出た場合は棄権者シートに記載し放送席に提出する。

（5）試合の入退場について
スコアボードに名前が出たら、主審にゼッケンを見せてコートに入る。
※名前のコールはしない。
負けた選手は速やかに退場する。

（6）監督会議は、各都道府県２名以内の参加が可能である。

（7）開始式は女子形選手のみで行う。

（8）会場に大型バスを使用し来場される都道府県は、各都道府県を通じて京都府空手道連盟まで連絡が必要である。

17 宿泊について

（1）今大会の宿泊は、各個人で宿泊を手配する。業者指定は特にない。
希望者は、別ＰＤＦの「宿泊・弁当申込要項」を、ご利用ください。

18　肖像権について

本大会は、大会の模様をインターネットのライブ配信を予定し、観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。インターネットのライブ配信に際して、個人情報（氏名、所属など）、大会記録等を公表することがある。

勝ち上がり速報

＜https://www.karate-sys.com/21stzenchu-senbatsu/＞

会場までの道のり

阪急 西京極駅から
にっしんでんきアリーナ（京都市体育館）まで

徒歩 約5分



① 阪急 西京極駅 改札口を出て右へ



改札口は1か所です。
改札を出て右（東側）
へ進みます。

② 線路の下（高架）をくぐります。



右へ進み、
線路の下（高架）を
くぐります。

③ 高架を出たところの横断歩道を渡ります。



高架をくぐり、
出たところの
横断歩道を渡ります。

④ 公園内に入り、にっしんでんきアリーナ（京都市体育館）に到着



横断歩道を渡ったら
公園内に入り、
にっしんでんきアリーナ
（京都市体育館）が
見えてきます。